国際ロータリー第２５８０地区

石垣ロータリークラブ週報

2022 年（令和４年） ４月 13 日（水） 第 22 回例会（通算 2927 回）

◆クラブテーマ◆

「八重山の未来へ奉仕しよう」

会長：黒島 剛　副会長：大浜 勇人　幹事：吉田 貴紀　副幹事：松田 新一郎

公共イメージ委員長：山下 暢　ＳＡＡ・出席委員長：玉城 力

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくくる（心）

今月のロータリーレート 1$￥122

島素材の産物 IIVO

～島の素材を活かす知恵と技～

【 ワ ク 】

景勝地・川平の山から海につながる桑畑。日本各地と同様に石垣島でも一時期養蚕が盛んに行われ、島の北東部を中心に島桑が育てられていたそうです。絹糸の生産が目的だった桑の葉ですが、最近の成分分析で高い栄養価が注目されています。桑の持つ生命力、その葉で育つ蚕とその命をつないで得られる絹糸、さらに若葉を茶葉として活用する。自然の恩恵を受け、上手に活かしていくことの奥深さを感じます。[資料協力:ISHIGAKI SILK]

SERVE TO
CHANGE LIVES

奉仕しよう　みんなの人生を豊にするために

2021-22 年度 RI テーマ

RI 会長：シェカール・メータ

地区ガバナー：若林　英博 氏

「世界で、日本で、地域で良いことをしよう」

☆大きな目標と５項目☆

1.新型コロナウイルスで困っている人々を支援しよう

2.ポリオ根絶に向けて頑張ろう

3.元気なクラブになろう

4.会員増強・クラブ拡大をする覚悟をもとう

5.ロータリーの公共イメージをアップさせよう

４月のプログラム　4/13（水）若林英博ガバナー訪問　4/20（水）ゲスト卓話：土城勝彦様　4/27（水）休会

例会日 水曜日 12:30～13:30　例会場 アートホテル石垣島（0980）83－3311

事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4　TEL/FAX（0980）83－2917

URL http://ishigaki-rotary.jimdo.com　E-mail ishirotary@ninus.ocn.ne.jp

例会記録 4月 6（水）第21回（通算2926回）　オンラインゲスト卓話：川松 保夫 様

☆総会員数：48名 出席義務会員数：47名
☆出席人数：30名 欠席人数：17名 出席率：63.83%

≪司会進行：玉城　力≫

☆ロータリーソング：君が代　四つのテスト
☆ソングリーダー　：宮良　薫
☆ゲ　ス　ト　　：川松保夫様（地区ポリオプラス委員長）
（東京セントラルパークRC）
☆メークアップ：宮良　榮子

会長挨拶：黒島 剛

4月になり新年度が始まりました。私の会社でも商工から新卒が入社いたしました。法律が4月から変わりまして、18歳で成人、でも酒・タバコは出来ないという法律が出来ましたので、新入社員だったんですけど、ジュースで乾杯をしてお祝いをしました。今回、3高校の卒業生で石垣島に残る方が非常に少なくて、10名いるかいないかで、その内の商工から5名は地元採用になったそうです。なかなか若いときには他も見に行けという話もありますが、地元で頑張りたいという青年たちもいて頼もしく思っています。

先ほど、吉田貴紀からもありましたように、来週はガバーがいらっしゃいます。ガバナー公式訪問は、正式にZoomではやりましたが、今回は、宮古島RCでガバナー公式訪問があるということで、ぜひ石垣島まで足を伸ばしてくださいということで、いらっしゃる事になりました。観光も含めまして、久しぶりの夜間例会です。皆さんに100%の出席率をお願いしたいと思います。担当委員長、連絡事項はしっかりとやって欲しいなと思いますので、宜しくお願い致します。それから、こちらにある演台が長年使ってきたということで、下のタイヤも壊れていますので、大浜年度で新しい演台で出来たらいいなと思いましたので、替えることにいたしました。替えるのに難しいのは、ロータリーのマークが変わりまして、また高いみたいなので、その辺も含めて安くで作っていただきます、うえざと木工さん、よろしくお願いいたします。

これからポリオについての卓話がありますが、川松さん一つ宜しくお願いいたします。私も会長になる時にポリオについて一時間半の研修を受けました。また改めてお聞きし、勉強したいと思いますので、宜しくお願い致します。ありがとうございました。

◆◇◆幹事報告：吉田　貴紀◆◇◆

地区大会の登録が明日までとなっております。ぜひ沢山のメンバーと楽しんでいきたいと思いますので、スケジュール調整していただきたいと思います。Slack などで事前にご案内させて頂いております。今一度、ご確認いただきますようお願い致します。理事会において承認されました件ですが、ウクライナの災害につきましては、地区の方では取りまとめては行わないということですので、先ほどの理事会に諮ったところ、クラブの方から、一人5千円の寄付と同時に個人で寄付をされる方がおりましたら、事務局の方で取りまとめをして、期日までに寄付の振込をさせて頂きます。期日が 4/28 までとなっておりますので、それまでに取りまとめていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

それから、東京東大和 RC 創立 50 周年の記念講演会のご案内届いております。5/14（土）15：00～17：00 で QR コードから視聴ができますので、ご興味のある方はぜひご視聴ください。クラブ用品の購入につきまして、本日理事会で承認されました。いつも使っているこちらの演台ですが、かなりの老朽化ということで黒島会長から新しいのに買換えたいとのことでしたので、東上里さんの事業所の方で作って頂くというこが決まりました。

次年度のことですが、石垣 RC と東京上野RCの姉妹締結の案につきまして、理事会で承認を取りました。次年度のことで日にちはまだ決まっていませんが、11 月頃を予定としていまして、東京上野RCと姉妹締結をしていくという運びになっております。また、次年度になりましたら、いろんな情報が上がってくると思います。皆様のご協力が必要になってくるかと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。最後に、来週の水曜日ですが、若林ガ

バナーが来島される予定となっております。通常でしたら例会をお昼にやる予定なんですが、若林ガバナーが石垣島を初めてということもありまして、観光なども計画しております。日中は観光に行きまして、夜は皆様と囲んで夜間例会を、ガバナーの卓話を含めてさせて頂きたいと思っておりますので、ぜひ多くの皆様がご出席くださいますようお願いいたします。

◆ゲスト卓話：川松保夫様◆
地区ポリオプラス委員長
（東京セントラルパークRC）

本日はポリオプラスの卓話のお時間を頂戴し、誠に有難うございます。

冒頭で皆さんにお答えいただいた3つの質問は、人間が如何に誤解や固定観念に囚われやすいかをお示しするためのものでした。ポリオに関する固定観念とは何でしょう？それは良く聞くフレーズ、「ポリオってもう根絶したんじゃないの？」に象徴されていると考えます。でもそれには理由が有ります。以下では、「日本のおけるポリオの難しさ」を皆さんにご説明したいと思います。まずご説明したいのは、日本においてはポリオ患者の姿を見ることが殆どなく、かつその昔は「小児麻痺」という名称が使われていたこと、「ポリオ」という呼称は比較的新しいもので、特に日本には馴染みのないポリオというものと戦う、しかも主たる戦場はアフガニスタンとパキスタンという遠い国、これでは根絶したのではないかという誤解が蔓延るのも無理はないと思います。

次にご説明したいのは、ポリオという疾病の特徴でもありますが、保菌者がいても発症者は極めて少ないということです。1人の発症者がいたら1000人の保菌者がいると言われています。更には 2000 年にポリオ根絶を宣言した日本においても、幼児に対する 4 種混合ワクチンのうち 1 つは依然としてポリオなのです。発症者がいなくても保菌者がいる、海外から渡航してくる人達の中に保菌者がいる可能性が高いのです。また根絶してなお 10 年単位でワクチン接種が必要であるというのも、ポリオの難しさです。世界に冠たる経済大国となり、世界に誇る衛生環境を誇る日本においてすら、根絶宣言後、20 年以上にわたってワクチン接種が続けられています。ましてや、貧困層の個人住宅にトイレがなく、未だに線路脇がトイレとして使われているインドでワクチン接種を止めるわけにはいかないのです。今や地理的には遠い国での戦いとなったポリオ根絶と世界のロータリアンは戦っているのです。

お示しした表は 1985 年にロータリークラブがポリオ根絶活動を始めて以来、拠出された金額の累計額です。アフリカ地区に 872 億円、中近東に 597 億円、アジア地区に 199 億円と 30 年以上の累計額とはいえ驚異的な数字だと私には思えます。しかもパキスタン、アフガニスタン以外は根絶を宣言済の国々です。これだけの資金が自然由来のポリオ感染拡大防止の為に費やされているのです。それを担っているのは主にロータリーとメリンダ＆ビル・ゲイツ財団です。たった 2 つの機関が主にこれを担っています。この活動を止めて自然由来のポリオ感染を再び許すと、年間 2000～2500 億の資金が必要になると国際ロータリーは推計しています。過去 30 年以上の累計額を超える金額が 1 年で必要になるというのです。これが非常に大事な点と考えています。毎年、安定的にロータリーが資金を拠出してポリオの再感染を食い止めている、それを止めると発生しうる社会的なコストが莫大である。これこそが、今後もポリオプラスの為の募金及び活動を続けていく今日的な意味合いであると考えています。

本日のお話しを纏めて表現しますと「気づきと実行」だと思っています。つまり、ロータリーがポリオ根絶活動を続けていく今日的な意味に正しく「気づいて」いただき、その気付きに基づいて正しい行動、つまり根絶活動と募金を実行、継続していただくことが本日のお話しの要旨となります。皆様の引き続きのご理解とご協力を宜しくお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。

～ 例 会 風 景 ～

ポリオ根絶まであと少しですが、まだ完遂したわけではありません。
予防接種やサーベイランス（監視）活動のために現在も資金が必要とされています。
皆さまからの寄付で、根絶の実現にさらに近づくことができます。

10 月 24 日はポリオデーです。
ポリオのない世界を。

本日のニコニコ：☆**黒島剛氏**：川松保夫様、卓話ありがとうございます。☆**大濵達也**：久しぶりに参加しました。すみません。

☆**今西敦之氏**：川松ポリオプラス委員長　卓話よろしくお願い致します。☆**新垣精二氏**：娘が大学を卒業し、大阪で就職しました。

☆**垣本徳一氏**：新しい車（ジムニー）がやっと届きました。

◆BOX￥5,000（累計￥294,450）　◆コイン￥4,671　（累計￥56,123）**合計￥350,573**

4月

新賢次氏２日（土）　大城文博氏 25 日（月）　新川正人氏 25 日（月）　大本綾子氏 28 日（木）